

（第 6 回）ホワイトカラーの処遇とキャリア①…基幹産業における労使の協議
と交渉～～～問題認識を中心に（神津）

はじめに

I. 労働組合はなんのためにあるのか

II. われわれをとりまく状況

1. 地球規模での課題

（1）資源逼迫が急速にすすむなかでの経済

食糧、水、エネルギー、鉱物資源、・・・地球温暖化対策も・・・

（2）安全保障

安定的な経済運営が不可欠。（前項の問題と表裏一体）

2. わが国の課題

（1）行財政の立て直し

（2）健全な二大政党による民主主義の確立

（3）好循環の再生～向上意欲の復活

3. 労働運動の課題

（1）顔の見える運動に

各段階での重点絞込み

(2) 人材の確保と育成

(3) 組織の拡大

労使関係のカバーする世界を拡げていくこと

Ⅲ. 例えば産別では（基幹労連の中長期課題）

1. 労働条件改善の取り組みをさらに万全なものとしていくこと

2. 産業政策の強化

3. 組織の強化・拡大

以上